

令和8年3月3日

朝日町長 笹原靖直様

朝日町総合計画審議会
会長 澁川悦郎

第6次朝日町総合計画の策定について（答申）

令和7年5月29日付け朝未来第22号で諮問を受けた第6次朝日町総合計画について、当審議会において数次の会合を開き、慎重に審議を行った結果、本計画の将来像を「夢と希望があふれるまち 朝日町」とし、8つの基本目標に基づいた施策の展開を掲げた計画（案）を取りまとめたところであります。

本計画（案）の内容について、今後10年間のまちづくり指針として適切であるとの結論に達しましたので、下記の意見を付して別添のとおり答申します。

貴職におかれましては、この答申を十分に踏まえ、町行政の広範囲な施策を総合的かつ計画的に実行され、町民の理解と協力のもと、その着実な推進を図られるよう切に要請します。

記

- 1 本計画は、今後10年間のまちづくりの指針であるが、人口減少対策を踏まえ、重点プロジェクトとして位置付けた「第3期朝日町総合戦略」を最優先として、早期に着手すべき問題については、緊急性にも配慮して諸施策を講じ、戦略的にまちづくりを進められたい。
- 2 本計画の重要性を十分踏まえ、社会経済情勢の急激な変化や国・県の計画変更などを正確に捉えるとともに、PDCAサイクルによる実施・進捗管理体制を構築し、時代に即応した適時な計画実施及び適切な見直し措置を講じられたい。
- 3 本計画の施策を確実に進めていくためにも、町民、地域、団体、事業者、そして行政の英知を結集し、共助・共創によるまちづくりの取組を鋭意展開されたい。